

## 第18回 八戸市 まちの 景観賞



八戸の魅力ある景観を募集しています。詳しくは応募用紙または八戸市ホームページをご覧ください。

応募先・お問い合わせ先  
 「八戸市まちの景観賞」事務局  
 (八戸市都市政策課内)  
 応募締切平成19年7月31日



「第18回八戸市まちの景観賞」募集ポスターコンクールグランプリ受賞



## 夢をかたちに

同窓会会長 熊谷 雄一

# 飛翔OB会

同窓会 報

平成19年3月1日  
第14号

コンクール名 第18回八戸市まちの景観賞募集ポスターコンクール  
 グランプリ  
 賞 賞者 2年8組 小田原 夏実  
 賞 賞日 平成18年6月28日  
 賞 賞主 八戸市都市政策課 都市開発部  
 主催者コメント (ホームページより)  
 次代を担う高校生に景観について関心を持ってもらうため、また自由で斬新な感性を景観に対する意識啓発に活用するため、「第18回八戸市まちの景観賞」の募集ポスターのデザインコンテストを開催しました。八戸市景観検討委員会での審議の結果、小田原夏実さん(八戸工業大学第二高等学校)の作品がグランプリに選ばれました。グランプリの小田原さんのデザインは、第18回「八戸市まちの景観賞」のポスターに採用され、市内各所に掲示されました。

作品コンセプト (本人談)  
 たくさんの人たちにアピールし、街の景観に熱心を持つことを目的としてポスターをデザインしました。若い人が楽しそうに街を歩く、活気のある八戸市になって欲しいというコンセプトです。親しみやすさを出すために、写真よりもイラストレーションを主に使って構成しました。イラストを描いてパソコンに取り込み、フォトショップというソフトで仕上げました。背景に描いた場所は、以前この受賞した「トロピコ」というお店です。

会員の皆様方におかれましては、常日頃より同窓会活動に特段のご理解ご協力をいただいたりしております。心より感謝申し上げます。

母校、八戸工業大学第二高等学校も、大開の地に開校されて三十年以上が経過いたしました。「開拓」「創造」「協力」という校訓のもと、多くの先生方の高い志と情熱ある教育によって、私学の中核的存在として発展いたしております。

昨今、母校のみならず私立学校を取り巻く環境は、一段と厳しさを増しております。特に、少子化による生徒数の減少に

## 第31回 同窓会 納涼パーティー



より入学者の確保が困難な状況になっており、学校経営に大きな影響を及ぼし始めております。しかしながら、社会の成熟化、価値観の多様化に伴い、画一的な教育から多様な個性重視へ、学力偏重だけでなく人間教育重視へと教育のニーズが変わりつつある中、母校を始めたとする私立学校の存在がますます必要不可欠になってきています。これは言うまでもありません。

同窓会といたしましても、総力を結集して母校の良質な教育活動のために協力していく必要性を強く感じております。

社会全体が相変わらず厳しい状況にありますが、会員の皆様には、どのような状況であろうとも自分の夢は持ち続けていたいただきたいと思っております。先日、新聞に「夢は叶えることが目的ではなく手段であり、目的は夢を持つて日々努力し続けていく中で、その人が人間的に成長していくこと」という内容の対談が掲載されておりました。格差社会と言われておりますが、夢に向かって努力をすること、そして一歩一歩夢をかたちにするに生きる喜びを見いだしながら、それぞれの人生を堂々と歩まれんことを切に願っております。



# 31期活動報告

- ・三月一日(水) 飛翔OB会新聞第十三号発行(七千百部)
- ・三月二日(木) 第三十一期飛翔OB会入会式(二七四名) 母校第二体育館
- ・三月三日(金) 第三十一回卒業証書授与式 母校第二体育館
- ・三月八日(水) 会計監査会 石上建設株式会社
- ・三月十二日(日) 第三十回定例幹事会総会 第三十期会計報告、活動報告、第三十期予算活動計画審議の結果全会一致で承認されました。
- ・三月二十一日(火) 吹奏楽部第四回定期演奏会 八戸根城公民館
- ・三月二十八日(火) 法人評議員会 八戸パークホテル
- ・四月五日(水) 第三十二回入学式 母校第二体育館
- ・四月二十九日(土) トロンボーンリサイタル 広津孝平(24回生) 天聖寺本堂
- ・五月一日(月) 学校法人八戸工業大学創立五十周年記念の会 「役員・教職員物故者諸精霊追悼会」
- ・五月二十四日(水) 八戸ブラザホテル 「祝賀会」 ブラザ・アーバンホテル
- ・五月二十六日(金) 八戸グランドホテル
- ・五月二十九日(土) 第二十九回関東支部同窓会 役員改選があり、佐藤猛(6回生) 関東支部長はじめ役員全員が再選されました。 ホテル聚楽
- ・六月九日(金) PTA・OB会総会 八戸パークホテル
- ・六月二十四日(土) 第八回仙台支部同窓会 きんぎよのいわ
- ・七月二十日(木) 二高体育館 水泳部、テニス部、アーチェリー部が東北大会出場祝いとして金一封を送りました。 母校グランド
- ・七月三十日(日) デーリー東北新聞に暑中見舞い名刺交換広告記載しました。
- ・八月二日(水) デーリー東北新聞に同窓会納涼パーティー広告を記載しました。
- ・八月十一日(金) 光彩会会計監査 石上建設社長室
- ・八月十二日(土) 第七回「光彩会」総会 決算報告、活動報告、予算審議がなされ全会一致で承認されました。



「第29回関東支部同窓会」



「第8回仙台支部同窓会」

- 第三十一回同窓会納涼パーティー 八戸パークホテル
- ・九月二十日(水) ピアノコンサート 佐藤晃先生を偲んで 八戸公会堂
- ・十月七日(土) 佐藤慎悟(24回生) 八工大一高創立五十周年記念式典 八戸公会堂
- ・十月十四日(土) 二高華道部花展 三日町まちの駅
- ・十月十七日(火) パーカッションリサイタル&打楽器集団 「男群」 八戸公会堂
- ・十一月二十四日(金) 鈴木和徳(25回生) 工大グループ同窓会連絡協議会 八戸グランドホテル
- ・十二月十六日(土) 第二十一回二高美術展 八戸市立美術館
- ・一月三日(水) デーリー東北新聞に年賀名刺交換広告記載しました。
- ・一月四日(木) 法人八工大グループ仕事始め会(新年会)

## 訃報

- 田山 智(0回生)
  - 関川 真澄(2回生)
  - 河村 克子(3回生)
  - 竹原 誠(18回生)
  - 大久保芳則(28回生)
  - 森貝 洋之(28回生)
- ご冥福をお祈り致します

## 事務局より

事務局では同窓会会報の原稿を募集しております。テーマは自由です。メールまたは郵送にてお願いします。

\*同窓生の名簿は同窓会本部および事務局で管理しておりますが、個人情報保護法の施行により、同窓会関係の郵便物発送以外には使用しておりません。

\*開店開業やイベントの案内等、事務局までご連絡下さい。

ブラザ・ホテル  
ブラザアーバンホール  
一月二十六日(金)  
第五十一回新春みちのく懇話会―東京青森県人会主催  
東京都千代田区  
日本ペンクラブ



# 結婚式の今・昔

同窓会副会長 田野岡 嗣典 (21回生)



れる事をご期待申し上げます。

私も母校を卒業して、

早いもので三十年が経ちました。仕事は、ホテルで営業を担当しており、

ご宴席やご結婚披露宴等で、諸先生方や友人に会う機会が多く、楽しい日々を過ごしております。

しかしこの業界は、様変わりが早く、特に婚礼市場においては一昔前の考え方や常識は通じなく、

日ごとに演出その他、変化してきております。特に婚礼されるお二人と話をさせて頂くと、色々な考えの方にびっくりさせられ、また年下の方々が勉強させられる事も多く、若い感性を必要とします。五年前と比べても

確実に変わったのは、仲人を立てた結婚式が少なくなりました。

\*後々お礼やら、挨拶等めんどうくさい(気をつかうので)と言う方が多い。

二、留袖や振袖を着られる方が少なくなりました。

\*かつらを被りたくないと言う理由から……

近頃は、そういう理由で打ち掛け姿も、かつらを被らない新和装と言うスタイルが流行っています。

三、会費制の結婚式がほとんどになった。

\*五年前は、招待制と半々位であったが、今九十五パーセント位会費制です。会費制の結婚式は、北海道と青森県がほとんどで、岩手県北部も徐々に

市頰家五丁目歯科医院「のぶデンタルクリニック」を開業しました。

院長

堀江(山本) 充子 (11回生)

短大を卒業してイトキンに入社し十三年勤務して退社しました。今は二才の男の子の母で専業主婦です。

山内 豪士(21回生)

只今、仕事をしながら音楽ソロ活動もしています。

私立きく保育園勤務

木下 直美(25回生)

五月のシステム移行のため、休日も出勤し、その準備に追われています。しかし、GWは休みがあるので実家に帰るのを楽しみに頑張ります。

さがみ農業共同組合勤務

佐藤 理絵(29回生)

四才児のクラスの担任を受けもっています。

マリアンハウス幼稚園勤務

石倉 敦夫(30回生)

特に問題も無く進級し教科書などの費用を自分で稼ぐため最近バイトを

始めました。ある意味では充実した毎日です。茨城キリスト教大学在学

山本 泰平(31回生)

卓球サークルで頑張っています。

青森公立大学在学

になりつつあります。八戸の会費の相場は、一万八千円で、十和田市、百石町で、一万六千円〜一万七千円位が多い。

四、白のテーブルクロスを使う方が少なくなりました。

\*結婚式のテーブルクロスは、料理も引き立ち、二人とも何色にも染まっていない純白の意味合いの白のテーブルクロスを使っています。

はオシャレな理由からカラークロスがほとんどです。と書き出すとまだまだ沢山ありますが、言いたい事は「若い力が時代を変えていく」ということです。どうぞ卒業生の皆様、一人一人志を忘れず、母校で培われた力をフルに発揮され活躍される事を心より願っております。

(八戸パークホテル プライダル担当 副支配人)

前田(坂) 尚子 (19回生)

今年の四月から主人の実家の兵庫県にきました。とても暑いですよ。

主婦

後村(関戸) 友紀 (28回生)

平成十七年九月に結婚しました。平成十八年五月五日に長男誕生。現在育児休暇をもらい子育て奮闘中!

南六連星

みちしり調剤薬局勤務

小坂 知裕(31回生)

東洋の医学は難しく、新しく出来た友人と壁にぶつかっている。経穴を前期で三百五十種類以上覚えなくてはならないがおもしろい。

帝京平成大学 ヒューマンケア学部在学

横田 真也(30回生)

夢の実現に向けて、勉強を頑張っています。

千葉化学大学在学

西館 希(27回生)

社会人三年目になりました。まだまだ毎日勉強の日々ですが、頑張っています。

シダックスサービス勤務

中村 裕次(31回生)

初めての一人生活。勉強、勉強でテストが終わりました。

城西国際大学薬学部在学

松橋 秀典(31回生)

大学生活にも馴れ、楽しく過ごしています。

神奈川大学在学

若狭賢一郎(31回生)

スキューバを始めました。

東北大学在学

高見 俊二(26回生)

アートディレクターの仕事をしています。フリーペーパーのデザインと編集やライブハウスのポスターやチケット作成など様々な仕事に取り組みながら自分のライフワークである音楽作りも続けています。又電子音楽の作曲と発表を時々下北沢や吉祥寺のライブハウスで出演活動しています。

関ARE勤務

柳屋勤務

## ☆☆会員からのメール☆☆

大村(柳沢) 篤子 (3回生)

一昨年に長女が二高を受験し、来年次女が受験します。体験入学で、三年生経っても頑張っておられる先生方に会えて嬉しく思いました。

主婦

奥島 文康(6回生)

昨年いっばいで工場閉鎖で今年から山形工場へ転勤になりました。

東北日本ハム株式会社 山形工場勤務

古館 暢之(13回生)

平成十七年十月、八戸





# 活躍する先輩たち

## ボランティアのススメ ~縁の下の力持ちの魅力~

同窓会事務次長 住吉 砂津貴 (6回生)



「フェデラルウェイ市から来八したウェス&ピバリーのストック夫妻。ウェス氏は元メジャーリーガー」

現在、パートの仕事の傍ら四つのボランティアに関わっています。八戸国際交流協会、八戸せんべい汁研究所、八戸三社大祭市民参画実行委員会「まつりさかだり隊」、そして工大二高同窓会事務局の四つです。

一番ボランティア歴の長いのが同窓会事務局。実質工大二高の同窓会を立ち上げた夫と結婚した為に手伝うことになったというのが実情。やってみたら結構楽しく、もともと事務的な作業が好きなのもあり、時々ブリー文句を言いながらも二十一年になります。私がボランティアと関

わるようになったのは、夫の影響が大きいです。夫が学生時代、弁論大会を主催するにあたり後援の願いをしに外務省に行った時のこと、故・廣長敬太郎大臣官房審議官・ユネスコ担当大使(当時)に「高い教育を受けた者は社会に対して無償の奉仕をする義務がある」というアドバイスを頂いたそうで、夫はその言葉がずっと頭の片隅にあり、「いつか時間が出来たら絶対ボランティアをやるよ」と考えていたそうです。ですから彼は今でもボランティアやチャリティーに熱心です。八戸国際交流協会も初

めは夫が参加してました。「自分が会議に出席出来ないで代わりに話を聞いて来てくれ」と頼まれたのがきっかけで参加するようになりました。当時夫が三社大祭の市民参画実行委員会に国際交流協会の交流促進部会から参加していました。青年会議所とのパイプ役だったので仕事の関係で参加が難しくなり、その跡を継ぐ形で青年会議所担当になり、参加するようになったのが「まつりさかだり隊」。そして八戸国際交流協会のメンバーで、二高七回卒の木村聡氏が立ち上げたのが「八戸せんべい汁研究所」。木村氏の「面白いから来てみない？」という一言に誘われて、どんなもんかなと会議を観に行くと、こちらが活動状況を見て参加するかどうか検討しようと思っていたのですが、研究所側は「この人、メンバーに入れても差し支えないかな？」と検討していたというオチがきました。こうしてみると、四つのボランティアはやってることが全く違うのに、それぞれ関わっている人達によって私の中でつながっているのです。

ボランティアの醍醐味は、「他の人達が喜んでくれる、他の人達の役に立っている」と実感出来ることだと思います。ボランティアが喜んでくれる、私も機会があれば是非関わりたいと思っています。しかしそうでないものもあります。「英語が話せない」と国際交流協会に入れない

「ね」という人がいます。とんでもない。食べられないことの方が多いです。沢山の人に食べてもらって「美味しかったよ」の一言が聞ければそれで嬉しいのです。どんなボランティアに関わるかはその人次第。何に興味があるか、どんなことに関心があるかによりです。どんなことでもいいのです。本業以外の何かで人と関わりを持つ、異業種の人と知り合って自分の世界を広げる、そんな楽しさもボランティアにはあります。是非縁の下の力持ちの魅力に触れて見てほしいと思います。

ランティアとは基本的には「無償奉仕」ということです。近年「有償ボランティア」という、交通費や昼食が出ます、というボランティアもありますが、もともとは無償です。そしてあくまで東方に徹する、ということに徹する、個人的には裏方の仕事に喜びを見出せない人はボランティアに向かないと思っています。最近八戸せんべい汁が全国放送等で取り上げられる機会が多いですが、前述の木村氏は「自分が自分だ」という人ではありません。八戸せんべい汁が好きで、みんなに教えたくて、全国ブランドにしよう！と団体を立ち上げ、必要に迫られてマスコミに出ているだけなのです。

「八戸せんべい汁研究所」に限らず、私の所属する団体のメンバーは、みんな東洋の仕事が大好きな人達ばかりです。そして人の喜ぶ顔を見ること、人の役に立つことが好きな人達です。

ボランティアというと「心身に障害のある人達に関わることだ」と思っている人がいます。それ以外にもとても素晴らしいボランティアです。私も機会があれば是非関わりたいと思っています。しかしそうでないものもあります。「英語が話せない」と国際交流協会に入れない



「三社大祭・お祭り広場にて」



# 二高の一年



母校の学舎を巣立ち、二高の近況を知りたいと思われている会員の方も多いのではないのでしょうか。この一年の出来事を報告したいと思います。

〔三月〕三日に卒業した三十一回生の進路結果がでました。北海道大学二名、東北大学二名を含む国公立大学三十八名合格、国公立短期大学二名合格など、とても素晴らしい結果を残しました。

〔四月〕七日に二一九名の新入生を迎えて、第三十二回入学式が行われました。二十二日には美術コース全員で、展覧会見学が実施されました。見学は岩手県立美術館で開催された「ジャン・コクトー展」です。学芸員から展示作品の説明を受けた後、館内の作品を熱心

に見て、おおいの創作意欲を刺激されたようでした。

〔五月〕十八日と十九日の二日間にわたって、毎年行われている美術コースの校外スケッチ実習が実施されました。今年はウミネコの繁殖地である『蕪島』がスケッチ場所に選ばれ、絶好のスケッチ日和の中、丹念に描写して個性あふれる作品に仕上げられました。

〔六月〕三日から五日にかけて、八戸市を主会場として高校総合体育大会が開催され、二高からも約三五〇名の生徒が選手として参加しました。男子テニスのシングルズでは三年生の桑原武夫君が第三位という好成績を収めた他、女子アーチェリーでは三年生の倉岡実芳子さんが七位に入賞し、両名とも青森県代表として東北大会へ出場しました。また、水泳でも女子の部では五〇メートル背泳ぎで田中茉莉花さんが第一位、男子の部では五〇メートル背泳ぎで一年の花田達郎君が二位、岩村裕希君が三位、五〇メートル平泳ぎで

一年の外城駿介君が三位、五〇メートルバタフライで三年の吉村一成君が二位と、好成績を収めました。また、選手以外の生徒でも、二高の一・二年の女子生徒九十名が選手団入場のプラカード係として開会式に臨み、全県から集まった高校生たちの前を堂々と落ち着いた態度で行進し、二高魂を見せつけました。さらに、ポスターの部では美術コース二年の山田奈緒美さんの作品が最優秀賞を受賞して採用され、これで本校の美術コースが十二年連続で最優秀賞を勝ち取ったことになりました。

〔七月〕八日に情報ビジネスコースが大須賀海岸一帯の清掃奉仕活動を行いました。十七日から二十日にかけて、二高祭が開催されました。前半から文化祭・球技大会で黄軍が優位に立ち、それを追う青軍という状況でしたが、最終日の体育祭で黄軍が接戦を制して優勝しました。二十五日から八月二日にかけて、三年生の就職希望者を対象に就職者支援セミナーが開催されました。参加した生徒達は、自分を知ることや自己アピールや志望の動機などを具体的に意識できることを知り、有意義な経験となったようです。

〔九月〕九日、青森県立美術館が主催するアートプログラムに美術コース全員が参加しました。デモンストラクションでのインタラクティブアート（作品と鑑賞者の間に一定の相互作用をもたらすことを意図した作品）や、ディスプレイで他校の生徒と触れ合いの経験は、多様な美術の世界を肌で感じる貴重な機会となりました。また、同じ日には八戸市公民館で、中学生を対象とした本校主催の美術セミナーが初の試みとして実施されました。三十日、八戸市警察署から依頼されていたマスコミ取材に、美術コース二年の小田沙耶香さんの作品が選ばれ、表彰式が行われました。このキャラクターは八幡駒をモチーフとしたもので、『まもる』と命名され、今後は市の交通安全グッズなどに使用されることになりました。

〔十月〕二十日、情報ビジネスコース二年生が青森県立八戸盲学校を訪問しました。アイマスクをつけて廊下を歩き、目の不自由な人の不自由さを体験し、ノーマライゼーションについて考える機会を得て、有意義な訪問となりました。

〔十一月〕九日、情報ビジネスコース二年の総合学習の一貫として、五名の外国の方々に来ていただき、国際交流会が行われました。日本と外国の学校や日常での生活・習慣の違いを知り、驚くとともに、終始ユーモアを交えながら笑顔で振る舞う外国の方々の姿を見て、世界のことについても興味をもつきっかけとなりました。

〔十二月〕九日・十日の二日間、青い森アリーナでテニスの青森県室内ダブルス選手権が行われました。女子ジュニアの部で二年の岩淵彩さんと加美平芽衣さんが見事に優勝を果たしました。二人は平成十九年二月十一日から仙台で開催される東北大会へと出場します。十五日から十七日にかけて、美術コースの第二十一回作品展が八戸市美術館で開催されました。展示会の主となる三年生の作品は、日本画や油彩を始め、彫刻・工芸・建築模型など、多彩な作品が展示されていました。二十二日、情報ビジネスコース三年を対象に、電話の対応についてのビジネスマナー講習会が実施されました。

吹奏楽部定期演奏会のお知らせ  
平成十九年三月二十一日  
開場 十五時三十分  
開演 十六時  
八戸市公民館にて無料

卒業生からの声  
――二高での三年間――

始まりの場所  
柴田 真弥

私は二高に入学した時に、夢を見つけたという目標を立てました。その為にも積極的に挑戦しようとして初めから吹奏楽部に入りました。先輩や後輩に恵まれ、お互いに何でも言い合える仲間もできました。「伝える」ことを教えてくださった顧問の先生方には本当に感謝しています。三年間で一番辛かったことは、受験が引退の大会と二高祭と重なったことです。練習している仲間の姿や楽しそうな教室を見て、自分の不器用さ

ある。柔道部部長を通して、自らが進んで動く行動力、苦しいときこそ逃げずに耐える忍耐力、そして柔道を楽しむことを学んだ。もし、柔道との出会いがなければ、精神的に弱いままだっただろう。

軽い気持ちで始めた柔道は、これからの生活の中でも必要となる大切なことを教えてくれた。学んだことを生かすのも殺すのも、全て自分次第である。殺さずに、さらに強くしていきたい。

最後に、三年間支えてくれた先生方、友達、両親、そして二高に感謝。

我が三年間の高校生活  
音喜多 孝幸

二高で過ごした三年間は、自分にとって勉強・部活共にとても充実した日々だった。一番思い出深いのは、柔道との出会いだ。

柔道部に入ろうと決意したのは、入学式も終わりに部活見学をしていたときのことだ。昔から、格闘技に興味を持っていたし、何よりおもしろそうだったので思いがあったため、迷うことなく柔道部入部を決意した。

柔道は、どちらかといえば苦しいスポーツであるが、学ぶこともたくさんある。柔道部長を通して、自らが進んで動く行動力、苦しいときこそ逃げずに耐える忍耐力、そして柔道を楽しむことを学んだ。もし、柔道との出会いがなければ、精神的に弱いままだっただろう。

に苛立ち悔しくもなりました。その時にあんなに部活で頑張ることができたのに今できない訳がないと自信に繋がりが、努力は無駄にはならないんだと心からそう思いました。そして先生方に背中を押していただき、自分と人と向き合うことの勇氣を教えてもらいました。部活と受験を通してここまで自分が変わることができてなんて思っています。本当にありがとうございました。先生方、本当にありがとうございました。二高で過ごした三年間は、私にとって夢実現の為のスタート地点になりました。



# 八戸発全国へ!



八戸せんべい汁研究所



好きだDear!

八戸せんべい汁

トリオ★ザ★ポンチョス

八戸せんべい汁研究所(以下汗研)じるけん)という、名前だけのイメージからどこかに研究所の建物があつて、白衣を着てピーカーやフラスコを使ってしかめっつらで研究している、と思つている方はいませんか? それは大きな間違いです。実態は二十四名のメンバーによる市民ボランティア団体なのです。各自本業を持ちながら仕事の後や休日を使って活動している、いわば「超ピンボ-非営利道楽団体」です。

目的は八戸せんべい汁



八戸せんべい汁研究所事務局長 木村 聡 (七回生)

## 八戸せんべい汁研究所の取り組み

の全国への普及で、主な活動は八戸せんべい汁に関する情報収集と、それを基にした情報発信活動です。具体的には各種イベントにおける試食会、八戸せんべい汁飲食店ガイドマップの作成、南部せんべいを使った新メニュー開発等、多岐にわたります。

で、平成十九年は静岡県富士宮で開催されます。汗研メンバーの間では、数年前には東京ドームでの開催、さらには南部せんべいと同じ小麦粉で出来ているパスタの本場・イタリアはローマのコロッセオでの開催等、妄想が膨らんでいます。また、通称「屋台村」と呼ばれるみろく横丁はあの面積の中に八戸せんべい汁を食べられる店が十数件あり、我々は密かに「汗クロード」と呼んでいます。そしてこれらの活動から派生したのが、トリオ★ザ★ポンチョスの歌う「好きだDear! 八戸せんべい汁」です。ポンチョスのメンバーはラジオ番組を通じて八戸せんべい汁の広報活動に一役買っています。

これからも「八戸といえはせんべい汁」と全国的に認知されるよう頑張っていくと、研究所所員一丸となって活動していく所存であります! \*ホームページ [www.senbeiju.com](http://www.senbeiju.com) (ユ-トリ-財団法人八戸地域地産産業振興センター) 振興管理課長補佐

トリオ★ザ★ポンチョス  
平成十八年度二高テレビCMに使われている曲「DREAM」夢をつかもう」はメンバーの桜田まことさん(左端)の作詞・作曲です。



汁研出動中! 振る舞いはいつも大人気

十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一
組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組	組
川	成	阿	石	外	吉	北	寺	和	後	楮	神	阿	坂	根	大	坂	佐	市	航
口	田	部	倉	和	島	村	下	田	藤	成	部	本	城	矢	盛	下	木	川	大
奈	久	陽	一	美	那	宗	佳	幸	大	美	舞	德	悠	尚	嗣	一	登	大	
美	子	介								郎									

## 平成十九年度同窓会 新幹事決定

平成十八年度卒業生(三十二回生)の中から、二十九名の同窓会幹事が選出されました。

来年の新会員の幹事が決定するまでの一年間、宜しくお願いします。

- 第三十回同窓会 関東支部総会
    - ◎平成十九年五月十九日(土) 十八時開会
    - ◎ホテル聚楽 (東京都千代田区神田 淡路町二一九)
    - ◎電話(〇三三) 三二五一七二二三
    - ◎会費 二千元
  - 第九回同窓会 仙台支部総会
    - ◎平成十九年六月二十三日(土) 十八時開会
    - ◎きんぎよのいわ (仙台市青葉区中央一丁目十一二十三太平 GSBビル5F)
    - ◎電話(〇二二) 二二四一八八八七
    - ◎会費 二千元
  - 第三十二回同窓会 納涼パーティー
    - ◎平成十九年八月十一日(土) 十八時開会
    - ◎八戸パークホテル (八戸市吹上二一十五一九七)
    - ◎電話(〇一七八) 四三一一一一一
    - ◎会費 二千元
- 支部総会や納涼パーティーに、多くの会員の皆様に参加していただければと思います。